

京都市では、2022（令和4）年2月24日に始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻により、日常生活に大きな影響が出ている姉妹都市キーウ市を支援するため、市民の皆様にもご協力いただきながら、様々な取組を実施しています。

キーウ市への寄付金

皆様からのご寄付は、累計で1億円以上！

皆様からの寄付金は、以下の2つの支援に役立てられています

市長同士のオンライン会談 （令和4年4月、令和7年2月）



1 復興支援

皆様からの寄付金 約7,200万円 を活用

ロシア軍のミサイル攻撃により破壊された集合住宅の修復



～被弾直後～

9階建ての集合住宅は、ロシア軍の攻撃により、1～3階が部分的に破壊・4～5階では火災が発生するなど、大きな被害を受けた。



令和4年秋

～皆様からの寄付金で修復された建物～



上：キーウ市により修復された建物の外観
右：修復を喜ぶ住人とクリチコ・キーウ市長

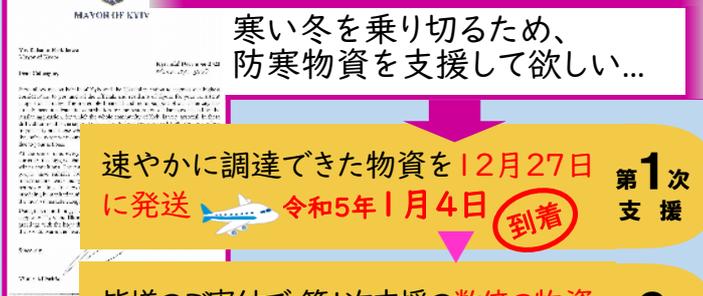


2 物資支援

皆様からの寄付金 約3,600万円 を活用

キーウ市からの要請に基づき4度にわたる「支援物資」の提供

キーウ市長からの親書（令和4年12月22日）



寒い冬を乗り切るため、防寒物資を支援して欲しい...

速やかに調達できた物資を12月27日に発送 令和5年1月4日 **到着** 第1次支援

皆様のご寄付で、第1次支援の数倍の物資を発送 令和5年1月30日 **到着** 第2次支援

船便で過去2回と比べさらに多くの物資を輸送 令和5年12月9日 **到着** 第3次支援

カイロに加え、新たに救急医療用品を輸送 令和7年2月25日 **到着** 第4次支援

皆様からの寄付金でこれらの物資を支援できました！



笑顔で支援物資を手にするクリチコ・キーウ市長

- 2,500枚 毛布
- 400セット
- 760,600個 カイロ
- 救急医療用品